

# 令和4年度大崎市 景観講演会

大崎市の景観イメージ

令和4年12月6日(火)15:00～

会場:大崎生涯学習センター(パレットおおさき) 多目的ホール

宮城県大崎市古川穂波3-4-20

TEL:0229-91-8611(代)

定員:300人(定員になり次第受付終了) 参加者自由 入場無料

かざみ しょうぞう

講師 風見 正三



宮城大学理事兼副学長、研究推進・地域未来共創センター長、事業構想学群教授、博士(工学)、経営学修士、理学修士(都市地域計画)。専門は、都市計画、地域経営、環境政策。宮城県建築審査会長、大崎市総合計画審議会会長、大崎市都市計画審議会会長、大崎市景観審議会会長等を歴任。シンクタンク、総合建設会社を経て、宮城大学教授に就任。英国国立ロンドン大学大学院(LSE、ICL)、東京工業大学大学院修了。「都市の環境持続可能性指標の開発に関する研究」により、2006年度の日本不動産学会賞(論文賞)を受賞。著書として、「『明日の田園都市への誘い』ハードの構想に発したその歴史と未来』(彰国社)」ほか、多数。国土交通大臣賞、グッドデザイン賞、日本不動産学会賞、日本環境共生学会賞(著述賞、環境活動賞)、東北建築大賞ほか、受賞多数。

おおぬま まさひろ

講師 大沼 正寛

東北工業大学教授、大学院デザイン工学専攻長・生活デザイン学科長・生業景デザイン研究所長。東北大学卒業、同大学院修了、博士(工学)、一級建築士。専門は建築設計、地域計画、建築歴史地理。宮城県建築士審査会副会長、大崎市景観審議会副会長、日本建築学会農村計画委員会委員、地場の造形小委員会主査ほか。再生建築で第32/34回東北建築賞特別賞(作品)。共著「住み継がれるかたち」「焼畑の環境学」ほか。2016-19年、JST-RISTEX「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域「農山漁村共同アトリエ群による産業の再構築と多彩な生活景の醸成」において大崎市周辺の地域資源にも触れ、「生業景」の概念を呈示した。地域の人々が生き生きと暮らす景、これを支える建築のあり方に関心を持ち、研究・制作・教育にあたっている。



## ◇申込方法

電話、FAX、メールでお申し込みいただくか、  
都市計画課、各総合支所地域振興課にて  
お申し込みください。

- ・電話番号:0229-23-8069
- ・FAX送信先:0229-22-9454
- ・メール送信先:toshi@city.osaki.miyagi.jp  
件名を「大崎市景観講演会申込」とし、本文に、代表者氏名または団体名、住所、電話番号、メールアドレス、参加者全員の氏名を記載の上、お申し込みください。

※申込締切:11月30日(水)まで

## □講演プログラム□

- 14:30 受付開始
- 15:00 開会 あいさつ
- 15:05 大崎市景観計画について
- 15:15 基調講演①  
演題「大崎耕土を活かした持続可能な景観づくり  
—田園都市構想から発する大崎の未来—」  
講師 宮城大学 理事・副学長 風見正三
- 16:05 基調講演②  
演題「景を守り、造り、育てる  
—大崎の生業景と建築—」  
講師 東北工業大学 教授 大沼正寛
- 16:50 質疑応答
- 17:00 閉会 あいさつ

## ～令和4年度 大崎市景観講演会 申込様式～

電話、FAX、メールでお申し込みいただくか、  
都市計画課、各総合支所地域振興課にてお申し込みください。

・電話番号:0229-23-8069

・FAX送信先:0229-22-9454

・メール送信先:toshi@city.osaki.miyagi.jp

大崎市建設部都市計画課都市計画担当あて  
申込み締め切り:令和4年11月30日(水)まで

・代表者氏名または団体名:

・住所:

・電話番号:

・メールアドレス:

参加者氏名(参加者が複数名の場合、全員の氏名を御記入ください。)


※いただきました個人情報は、講演会業務以外の目的には使用いたしません。

### 新型コロナウイルス感染症の対策について

①次の項目に該当する方は、参加の自粛をお願いします

・発熱の症状がある方

・咳、全身倦怠感等の感冒様症状のある方

(咳やくしゃみを伴う喘息など既往歴がある方は除く)

※高齢の方や基礎疾患をお持ちの方は、十分注意の上参加をお願いいたします

②会場では検温、手指消毒及びマスクの着用の実施に御協力をお願いいたします。

③新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、講演会を中止をすることがあります。その場合は、メール等で御連絡いたします